

越谷市立病院運営審議会

会 議 録

(令和7年10月22日)

越 谷 市 立 病 院

越谷市立病院 運営審議会

日程：令和7年(2025年)10月22日(水曜日)

審議会日程

< 審議会 >

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事
 - 1) 病院事業の概要について
 - 2) その他
- 4 閉会

○出席委員（14名）

| | | | | | | | | | | | |
|-------|---|---|----|-------|----|-------|---|---|----|---|----|
| 第1号委員 | 原 | 直 | 委員 | 第1号委員 | 大 | 越 | 恭 | 二 | 委員 | | |
| 第1号委員 | 鮫 | 島 | 弘 | 武 | 委員 | 第1号委員 | 中 | 村 | 昌 | 弘 | 委員 |
| 第1号委員 | 山 | 口 | 文 | 平 | 委員 | 第1号委員 | 市 | 川 | 純 | 二 | 委員 |
| 第2号委員 | 深 | 井 | | 晃 | 委員 | 第2号委員 | 會 | 田 | 容 | 子 | 委員 |
| 第2号委員 | 中 | 島 | 美 | 三郎 | 委員 | 第2号委員 | 齋 | 藤 | 惠 | 子 | 委員 |
| 第2号委員 | 青 | 木 | 真 | 佐子 | 委員 | 第2号委員 | 吉 | 田 | 佳 | 子 | 委員 |
| 第2号委員 | 平 | 井 | 丈 | 司 | 委員 | 第2号委員 | 吉 | 野 | 房 | 子 | 委員 |

○欠席委員（4名）

| | | | | | | | | | | | |
|-------|---|---|---|---|----|-------|---|---|---|---|----|
| 第1号委員 | 松 | 田 | 繁 | 三 | 委員 | 第1号委員 | 松 | 尾 | 一 | 可 | 委員 |
| 第1号委員 | 天 | 草 | 大 | 陸 | 委員 | 第2号委員 | 中 | 村 | 幸 | 弘 | 委員 |

○説明員

| | | | | |
|---|---|---|----|----------|
| 坂 | 本 | 一 | 博 | 院長 |
| 松 | 元 | 智 | 恵子 | 副院長兼看護部長 |
| 佐 | 藤 | 陽 | 二 | 副院長 |
| 早 | 山 | 裕 | 之 | 事務部長 |

○事務局

| | | | | |
|---|---|---|----|------------|
| 根 | 本 | 健 | 太郎 | 副参事兼経営企画課長 |
| 濱 | 野 | ち | ひろ | 庶務課長 |
| 佐 | 藤 | 雅 | 俊 | 医事課長 |
| 浦 | 上 | 生 | 美 | 経営企画課調整幹 |
| 石 | 村 | 竜 | 也 | 庶務課副課長 |
| 原 | 田 | 幸 | 哉 | 経営企画課副課長 |
| 伊 | 藤 | 利 | 成 | 医事課副課長 |

（開式 午後1時30分）

1 開 会

○司会（石村庶務課副課長） 皆様こんにちは。本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。私は、本日の司会を務めさせていただきます市立病院事務部庶務課副課長の石村と申します。よろしく願いいたします。

同審議会条例第6条第3項により「審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない」と規定しております。本日の会議は、委員18名のうち14名のご出席をいただいておりますことをご報告させていただきます。

ただ今から、越谷市立病院運営審議会を開会いたします。

開会にあたりまして、同審議会の会長であります深井会長からご挨拶いただきます。

2 あいさつ

○深井会長 審議に先立ちまして、一言、ご挨拶を申し上げます。委員の皆様には、お忙しいところ、今年度2回目の運営審議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろより、当審議会の運営ならびに議事進行に対しまして、ご指導、ご協力をたまわり、この場をお借りしまして深く感謝を申し上げます。「より良い市立病院づくり」を目指し、1号委員の医師会の先生方、2号委員の受益者を代表する皆様方のお力添えをいただき、微力ながら会長の任をまっとうできればと考えておりますので、ご協力のほどお願い申し上げます。本日は、よろしく願いいたします。

○司会（石村庶務課副課長） 続きまして、当院の坂本院長からご挨拶申し上げます。

○坂本院長 開会に先立ちまして、一言ご挨拶させていただきます。

委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、また天候の悪い中、本委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

当院では、今年度、救急体制の強化、そして地域医療連携の強化をテーマに、日々診療を続けております。また、10月より救急体制の強化の一環として、日勤帯のより強固な救急車の応需に病院一丸となって取り組んでおります。そして、今週より地域の医療機関からの受け入れやすいシステムとして、地域ホットラインを導入しております。始まったばかりでございますので、今後ともこれを見守りながら、厳しい経営状況の中、全職員で頑張っていきたいと思っております。どうぞ皆様、ご指導、ご協力の程、よろしく願いいたします。

○司会（石村庶務課副課長） ありがとうございます。続きまして、この場をお借りしまして市立病院の職員の紹介をさせていただきます。坂本 一博院長でございます。

- 坂本院長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 松元 智恵子副院長兼看護部長でございます。
- 松元副院長兼看護部長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 佐藤 陽二副院長でございます。
- 佐藤副院長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 早山 裕之事務部長でございます。
- 早山事務部長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 根本 健太郎副参事兼経営企画課長でございます。
- 根本副参事兼経営企画課長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 濱野 ちひろ庶務課長でございます。
- 濱野庶務課長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 佐藤 雅俊医事課長でございます。
- 佐藤医事課長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 浦上 生美経営企画課調整幹でございます。
- 浦上経営企画課調整幹 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 原田 幸哉経営企画課副課長でございます。
- 原田 経営企画課副課長 よろしくお願いいたします。
- 司会（石村庶務課副課長） 伊藤 利成医事課副課長でございます。
- 伊藤医事課副課長 よろしくお願いいたします。

○司会（石村庶務課副課長） 改めまして、庶務課副課長の石村 竜也と申します。以上が本日出席している職員でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして議事に入る前に、資料のご確認をさせていただきます。先日、事前送付いたしました資料を本日お持ちいただくよう、お願いしておりました。資料をお持ちでない方がいらっしゃいましたら、挙手にてお申し出いただきたいと存じます。

それでは、ここからは、審議会条例第5条の規定によりまして、深井会長さんに議事の進行をお願いいたします。

3 議 事

○深井会長 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。

本日、当審議会に付されている議事は、「病院事業の概要について」でございます。事務局から説明をお願いします。

○根本副参事兼経営企画課長 それでは令和6年度の病院事業の概要につきましてご説明申し上げます。恐れ入りますが、会議資料3ページの「病院の事業概要について」をご覧ください。

はじめに入院についてですが、延患者数につきましては11万1,416人で、前年度に比べ507人減少いたしました。1日の平均患者数は305.2人、平均在院日数は12.4日でございます。また、入院患者の1日1人当りの収益は59,714円で、前年度に比べ1,603円増加いたしました。病床稼働率は昨年度から微増の71.0%でございました。

次に、外来についてですが、延患者数につきましては17万9,040人で、前年度に比べ7,384人減少いたしました。1日の平均患者数は736.8人、1日1人当りの収益は15,351円で、前年度に比べ537円増加しました。

次に救急についてですが、年間救急外来患者数は10,075人で、前年度に比べ547人増加いたしました。その内、救急車搬入患者数は4,952人でございます。

次に、紹介でございますが、紹介率につきましては、昨年度、紹介受診重点医療機関となったことなどの影響から大きく上昇いたしまして、69.8%、紹介患者数は12,534人で昨年度より958人の増加といった状況でございます。

続きまして、会議資料4ページをご覧ください。

令和6年度決算におきます、病院事業会計の「収支」についてご説明いたします。令和6年度病院事業収益は、114億9,140万2,000円で、前年度と比べ2億2,863万8,000円の減収でございます。その内、医業収益につきましては、入院収益、外来収益及び一般会計からの繰入金などを合わせまして、104億1,676万6,000円で昨年度に比べ、1億7,036万8,000円増加をいたしました。

医業外収益他につきましては、市からの繰入金や県や国からの補助金が主なものとなりますが、こちらは10億7,463万6,000円と、昨年度と比べて3億9,900万6,000円の減となりました。

大きな減収となった理由としましては、令和5年度まで交付されていた、新型コロナウイルス関連の補助金が令和6年度にはすべて廃止となったことによるものです。

次に病院事業費用は、127億7,194万9,000円で、前年度と比べ3億7,970万3,000円の増加となりました。その内、医業費用につきましては、給与費や診療に関わる薬品・診療材料などの材料費、病院施設・設備の維持管理などの経費、減価償却費など合わせて126億8,550万5,000円でございます。

費用の増加の主な理由といたしましては、全国的な民間企業の賃金の上昇に合わせた形で、公務員給与の改定がありましたことから、人件費が大幅に増加したこと、また、民間企業の人件費の増加の影響から、業務委託料などの経費が増加したことによるものです。

以上の結果、令和6年度の収支としましては12億8,054万7,000円の純損失を計上する結果となりました。

なお、資料にはございませんが、参考までに近隣の公設病院の状況をご説明いたしますと、草加市立病院が約11億7,000万円、春日部市立医療センターが約8億円の純損失を計上しております。また、病院規模は違いますが、さいたま市立病院では約41億円の純損失が出ているなど、全国的に公設病院の経営は非常に厳しい状況となっております。

令和6年度このような、大きな赤字を出した要因については、当然、当院の努力不足もございましたが、現在の診療報酬制度が人件費や物価の上昇に対応できていないという大きな問題点もあると考えております。そのことから、今年度に入りまして、全国自治体病院協議会や中核市市長会などを通じて、総務省、厚生労働省などに診療報酬額を適正な額にさせていただきたい事や、臨時の補助金の交付をしていただけないかなどについて、強い要望を行っております。

令和7年度に入りまして、第7期中期経営計画を策定いたしました。その中で、救急の強化、地域の医療機関との連携を大きな目標として掲げておりますことから、院内で救急患者を全件受け入れる方針を打ち出し、10月1日から運用を開始しました。

また、10月20日から越谷市医師会の会員である地域の医療機関と当院の救急の現場を直接つなぐ専用回線「地域ホットライン」を整備し、紹介患者の受け入れの強化を図っております。

このような経営状況の中、すぐに赤字を解消することはなかなか難しいと考えておりますが、中期経営計画にそった経営改善に院内全体で取り組みまして、段階的ではありますが、早期の収支均衡を目指してまいりたいと考えております。

○深井会長 ただいまの事務局からの説明に対しまして、ご意見、ご質問等がござい

ましたら、お願いいたします。

○委員 坂本院長を中心に、救急医療に関し「地域ホットライン」を新設していただき、感謝申し上げます。成果はこれからだと思いますが、期待しています。決算につきまして、市からの繰入金はどの程度ありますでしょうか。

○根本副参事兼経営企画課長 市からの繰入金は、医業収益、医業外収益、資本的収入の3つの項目で市からの繰入金があり、総額で18億円でございます。

○委員 昨年度、病棟の一部休止を行ったと思いますが、いつからでしょうか。

○根本副参事兼経営企画課長 令和7年2月1日からです。

○委員 この成果もこれから確認することになると思いますが、収益は減少することとなるのでしょうか。

○根本副参事兼経営企画課長 看護職員を病棟から救急に配置変更することで、救急の受け入れの強化を図り、収益を増加させたいと考えています。

○委員 看護師の転職が多いと思いますが、市立病院はどのような状況でしょうか。

○濱野庶務課長 看護師が転職することは、当院でもあります。ただし、当院の看護師の離職率は、日本看護協会が公表している離職率を下回っています。年間30名程度退職される方がおり、理由としては転職や家庭の都合など様々です。

○委員 退職に対しての支援は十分でしょうか。

○濱野庶務課長 支援としては、自身の所属内で相談することもあります。庶務課も相談窓口となっています。庶務課でも年に何名か相談を受けており、退職せずに留まった方もいますし、退職された方もいます。

○委員 新採用職員につきましてはどのような状況でしょうか。

○濱野庶務課長 看護部にて研修を行っており、日々の業務も所属の先輩とペアになって行い、フォローしています。なるべく離職率が減少するよう看護部のみならず、庶務課も含め、病院一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

○松元副院長兼看護部長 新採用職員の募集につきましては、応募者が少ないという

状況もありますので、周知、広報を強化していかなければならないと考えています。

○**深井会長** ほかにご意見、ご質問等はございますか。

《意見、質問なし》

無いようでございますので、「病院事業の概要について」に対する質疑を終結いたします。

次に「その他」ですが、何かございますか。

《発言なし》

それでは、本日本日予定されていた議事は終了となりますので、これをもちまして議長の任を降ろさせていただきます。進行に際しご協力をいただき、誠にありがとうございました。

4 閉 会

○**司会(石村庶務課副課長)** 深井会長、委員の皆様、大変お疲れ様でございました。

本日の会議録につきましては、速やかに作成し、後日委員の皆様宛に郵送させていただきます。

なお、次回の運営審議会の開催日程は未定となっております。開催日が決まりましたら、改めて皆様にお知らせいたしますので、大変ご多忙のところ恐縮ですが、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

それでは閉会にあたりまして、それでは深井会長からご挨拶をお願いいたします。

○**深井会長** 本日は中村副会長が欠席のため、私よりご挨拶申し上げます。

本日の会議につきましては、委員の皆様がスムーズにご発言いただきましたことにより、短時間で終結できました。心より御礼申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

○**司会(石村庶務課副課長)** 以上をもちまして越谷市立病院運営審議会を閉会とさせていただきます。本日は大変お疲れ様でございました。

(閉式 午後1時50分)